

日刊 労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(労働車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936番
(公) 千葉 (22) 7207番

91.3.5 No. 3360

二月二五日正午を期して、勝浦支部全乗務員は整然とストライキに突入した。スト突入に先立つて、ストに突入する乗務員を収容するため千葉・一の宮・鴨川方面に収容車を送り出したあと、十二時十分、庁舎前駐車場に全員が結集し、十二時二時十分、駅へ強制配転された組合員など約五〇名を結

業順序の入れ替えさえも拒否する当局の硬直した対応に加え、賃金支払も寒風吹さらす庁舎門脇で

病院見込みの人間に病院見込みを抱定とりわけ、病気のため二四日から年休を申し込んだ乗務員に対しても、二四日は年休を認めながら、

当局への怒りの中 勝浦支部をうちぬく ストをうちら

集して突入集会が開催された。

支払う、また予備勤務者全員を全時間がスト時間帯となるC予備(勝浦では使ったことがない)に変更するという作為的対応などに、組合員の怒りが集中した。

二五日は「診断書が『通院加療を要す』だから乗務出来ないことはないとして、八時二六分~二〇時〇一分までの京葉線線見に業務指定をするといふ非人道的扱いに組合員の怒りは爆発した。スト期間中組合員からは、「朝の八時から夜の二〇時まで勤務指定して、いつ病院に行け」というのが「線見など別の日で良ではないか」「当局は我々の命を虫ケラの様に扱っている、闘わなければ殺されるのを待つだけだ」などなど当局を彈劾する発言が相次いだ。



業務移管反対、定年まで安心して働く労働条件を!強制配転者の原職へ奪還!の動労千葉の方針が全組合員によって圧倒勝利で支持され、闘いは大きく盛り上がった。職制年が全組合員によって圧倒勝利で支持され、闘いは大きく盛り上がり、また隣接する館山支部の万全の体制とあわせて、房総半島南端部は完全なマヒ状態におちいった。二〇時三〇分、泊乗務員を送り出したあと、集約集会を開催し、今次闘争の勝利を全体で確認するとともに第二波闘争を闘いぬく決意を確

中江選舉 門爭(第1次行動) 全力で起とう!



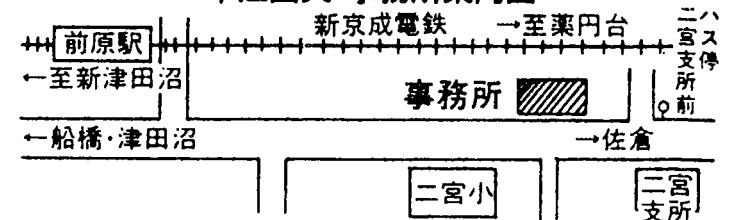
住民中心の市政実現へ、決意を語る中江市議右隣は、県議選を闘う松本正二氏と日本婦人会議の土屋サクさん

中江市議後援会長でもある有賀総合選対委員長は、「唯ひとつ目的は誇りをもって推薦する中江さんの三期目当選だ。最後の一分まで油断することなく頑張ろう」と、八四才とは思えない力強い檄が発せられました。事務所開きに駆け付けた一〇名をこす参加者も、有賀さんの熱い言葉に応えるべく全力で立ち上ることを確認しました。

六日から十日までの第一次統一行動に全力で結集しよう。

二月二八日、船橋市前原において、中江昌夫総合選対の結成と、事務所開きが行われ、中江三選必勝への誓がそびえ立ちました。

中江昌夫 事務所案内図



中江事務所へは、津田沼駅より、新京成バスで自衛隊方面行きに乗り、二宮支所前で下車。100M程戻ります。